

累乗根(1)

～ 累乗根とその性質 ～

講師
川崎 宜昭

学習のポイント

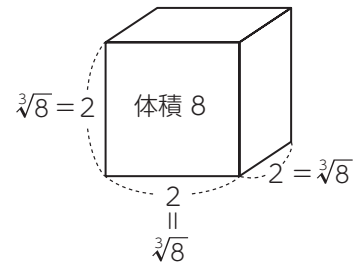
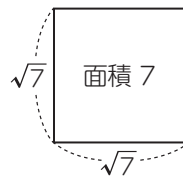
n 乗すると a になる数について学びます。
また、整数全体の範囲で考えた指数を、
さらに分数の範囲に広げて考えます。

- ① 累乗根
- ② 累乗根の積と商
- ③ 累乗根の累乗

1 累乗根

- ・ 面積が9である正方形の1辺の長さは3 ← 3は9の平方根の正の値
- ・ 面積が7である正方形の1辺の長さは $\sqrt{7}$ ← $\sqrt{7}$ は7の平方根の正の値

- ・ 体積が8である立方体の1辺の長さは2
 $2^3 = 8$ となり, $2 = \sqrt[3]{8}$ と表します。
2は8の3乗根, または立方根といいます。



- ・ 体積が5である立方体の1辺の長さは?
 $\square^3 = 5$ となる \square をどう表すか? → $\square = \sqrt[3]{5}$ と表します。

n 乗すると a になる数を a の n 乗根といいます。
2乗根, 3乗根, 4乗根, ... をまとめて累乗根といいます。

- 例 (1) $3^3 = 27$ であるから, $\sqrt[3]{27} = 3$ ← 3は27の3乗根
(2) $6^3 = 216$ であるから, $\sqrt[3]{216} = 6$ ← 6は216の3乗根

$216 = 2^3 \times 3^3 = (2 \times 3)^3 = 6^3$

216を素因数分解すると...

```

    2) 216
      108
    2) 108
      54
    2) 54
      27
    3) 27
      9
    3) 9
      3
  
```

n が正の整数で, $a > 0$ のとき, n 乗して a となる正の数を $\sqrt[n]{a}$ と表します。
このとき
 $(\sqrt[n]{a})^n = a$ ← 「 n 回かけて a になる数 $\sqrt[n]{a}$ を n 回かければ a になる」という意味
 $\sqrt[n]{a^n} = a$ ← 「 n 回かけて a^n になる数は a である」という意味

2 累乗根の積と商

中学校では、 $a > 0, b > 0$ のとき、 $\sqrt{a}\sqrt{b} = \sqrt{ab}$ 、 $\frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} = \sqrt{\frac{a}{b}}$ が成立することを学びました。

例 $\sqrt{5} \times \sqrt{3} = \sqrt{15}$

$$\frac{\sqrt{5}}{\sqrt{3}} = \sqrt{\frac{5}{3}}$$

累乗根の積と商

$a > 0, b > 0$ で、 n が正の整数のとき、

$$(1) \sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b} = \sqrt[n]{ab} \quad (2) \frac{\sqrt[n]{a}}{\sqrt[n]{b}} = \sqrt[n]{\frac{a}{b}}$$

(1), (2) は、左辺も右辺も正の数です。

$$(1) : (\sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b})^n = (\sqrt[n]{a})^n (\sqrt[n]{b})^n = ab$$

$$(\sqrt[n]{ab})^n = ab$$

したがって、 n 乗したもののほうが等しくなるので、 $\sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b} = \sqrt[n]{ab}$

$$(2) : \left(\frac{\sqrt[n]{a}}{\sqrt[n]{b}}\right)^n = \frac{(\sqrt[n]{a})^n}{(\sqrt[n]{b})^n} = \frac{a}{b}$$

$$\left(\sqrt[n]{\frac{a}{b}}\right)^n = \frac{a}{b}$$

したがって、 n 乗したもののほうが等しくなるので、 $\frac{\sqrt[n]{a}}{\sqrt[n]{b}} = \sqrt[n]{\frac{a}{b}}$

例 (1) $\sqrt[3]{2} \times \sqrt[3]{4} = \sqrt[3]{2 \times 4} = \sqrt[3]{8} = \sqrt[3]{2^3} = 2$

(2) $\sqrt[4]{12} \div \sqrt[4]{4} = \frac{\sqrt[4]{12}}{\sqrt[4]{4}} = \sqrt[4]{\frac{12}{4}} = \sqrt[4]{3}$

3 累乗根の累乗

$$\begin{aligned} (\sqrt[4]{a})^3 &= \sqrt[4]{a} \times \sqrt[4]{a} \times \sqrt[4]{a} \\ &= \sqrt[4]{a \times a \times a} \\ &= \sqrt[4]{a \times a \times a} \\ &= \sqrt[4]{a^3} \end{aligned}$$

$\sqrt[n]{a} \sqrt[n]{b} = \sqrt[n]{ab}$
の利用

累乗根の累乗

$\sqrt{\quad}$ の中との出し入れ自由!

$a > 0$ で、 m, n が正の整数のとき、 $(\sqrt[n]{a})^m = \sqrt[n]{a^m}$

例 (1) $(\sqrt[3]{a})^3 = \sqrt[3]{a^3}$

(2) $(\sqrt[4]{25})^2 = \sqrt[4]{25^2} = \sqrt[4]{(5^2)^2} = \sqrt[4]{5^4} = 5$

問1 次の値を求めなさい。

(1) $\sqrt[3]{64}$ (2) $\sqrt[3]{125}$

問2 次の値を求めなさい。

(1) $(\sqrt[4]{3})^4$ (2) $\sqrt[5]{100000}$

問3 次の計算をしなさい。

(1) $\sqrt[3]{5} \times \sqrt[3]{7}$ (2) $\sqrt[4]{32} \div \sqrt[4]{2}$

問4 次の計算をしなさい。

(1) $(\sqrt[5]{a})^4$ (2) $(\sqrt[6]{4})^3$

問1・解答 (1) $4^3 = 64$ であるから、 $\sqrt[3]{64} = \sqrt[3]{4^3} = 4$ (2) $5^3 = 125$ であるから、 $\sqrt[3]{125} = \sqrt[3]{5^3} = 5$

問2・解答 (1) $(\sqrt[4]{3})^4 = 3$ (2) $\sqrt[5]{100000} = \sqrt[5]{10^5} = 10$

問3・解答 (1) $\sqrt[3]{5} \times \sqrt[3]{7} = \sqrt[3]{35}$ (2) $\sqrt[4]{32} \div \sqrt[4]{2} = \sqrt[4]{16} = \sqrt[4]{2^4} = 2$

問4・解答 (1) $(\sqrt[5]{a})^4 = \sqrt[5]{a^4}$ (2) $(\sqrt[6]{4})^3 = \sqrt[6]{4^3} = \sqrt[6]{64} = \sqrt[6]{2^6} = 2$

このページ掲載の文章・画像の無断転載及び商用利用を固く禁じます。